



## あんなこと

## こんなこと



図画工作科では、「ひもひもねんど」で学習したことを生かして、粘土でビー玉迷路作りに挑戦しました。行き止まりやトンネルなどのしかけを考えて作り、実際にビー玉を転がして、上手くいかなかった所を直すなど、工夫して作ることができました。わくわくが止まらない様子でした。これからも、いろいろな作品を楽しみながら作っていきます。



生活科「みんな生きている」では、「どんな生き物が見つかるかな？」と学校の北庭や校庭へ探しにいきました。カエルやバッタ、小さなカマキリ、ダンゴムシなどたくさんの生き物が見つかりました。また学年の廊下には、オタマジャクシ、カエル、カタツムリ、チョウやカブトムシの幼虫などを飼育しています。今後、生き物の世話をしながら変化や成長の様子を観察したり、生き物が住んでいた場所を考えて飼育したりしていきたいと思います。そして、生き物も自分たちと同じように生命を持っていることに気づき、大切に作る気持ちを育てていきたいです。



社会科の「わたしたちのすんでいるところ」の学習で、5月18日に学校の南側、25日に学校の北側に探検に行きました。南側には、「家がたくさん建っているよ」、「車がたくさん走っている道や駅の近くには、お店や高いビ

ルが多いね」ということに気が付き、絵や地図記号を白地図にかきこんでいました。また、北側は、市の施設が多いことや田んぼや畑が広がっているなど、南側とは違った様子を発見することができました。校区の物知り博士になれるかな。

